



進路だより

第1号 R元.5.8

宇都宮市立国本中学校
進路指導部

新年度が始まり、1か月がたちました。1年生の皆さん、中学校の生活リズムにはもう慣れましたか？そして2・3年生の皆さん、新しい学級はいかがですか？これから自分の力を十分に発揮してさまざまな場面で活躍することを期待しています。

さて中学校の3年間は、自分の可能性を見出し最大限に伸ばす時期であり、一人ひとりが進路希望を実現させるためのとても大切な時期です。それぞれが自分の目標をもって自分の長所を更に伸ばしていけるよう、実りある1年にしていきましょう。

この進路だよりでは、進路に関する情報の提供や、将来の人生設計などについて生徒の皆さんと保護者の皆さんがご家庭で話し合える資料となるように発行していきたいと思います。



☆「キャリア教育とは、生徒ひとりひとりの社会的・職業的自立に向けて必要な能力を育てる教育です。」

中学校では、学級活動の時間に「進路についての学習」があります。生徒自身が自分を見つけ、夢や希望をもって将来を描き、よりよい人生を自ら切り拓いていくための学習です。さらに、教科や道徳、総合的な学習の時間、学校行事などを相互に関連させながら学校教育全体で「キャリア教育」が進められています。かつては「進路」というと「〇〇高校に入学できるか」、「△△会社に入社できるか」などということばかりに目を向けてしまう傾向が見られました。しかし、変化の著しい現代を生き抜くためには、身に付けるべき力をもっと広い視野でとらえていく必要があります。

自分の進路について考える第一歩は、自分自身をしっかりと分析して理解することです。「将来の夢は何なのか」「好きなことは何なのか」「自分は何に向いているのか」など、自分を知ることが最も大切なことといえるでしょう。自分の将来の姿を思い描きながら進路選択につなげられるよう、自分探しを進めていきましょう。

1年生の保護者の方は、入学式にお配りした県教育委員会発行の「学ぶこと・働くこと・生きること」をぜひご覧ください。

他の学年の方は、下のホームページをご参照ください。

2019年度以降の県立高校の再編計画についても掲載されています。

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/m03/education/gakkoukyouiku/shouchuu/documents/h31shinrosiryo.pdf>



【本校のキャリア教育目標】

- ・ 将来を見通した社会的・職業的自立に向けて、必要な能力・態度を育成する。



各学年の育てたい力（重点目標）

1 年	・ 主体的に努力し、挑戦する力（自己理解・自己管理能力） ・ 自分の考えを伝える力（人間関係形成・社会形成能力）
2 年	・ 自分を理解できる力（自己理解・自己管理能力） ・ 自己決定できる力（課題対応能力） ・ 他者を受容できる力（人間関係形成・社会形成能力）
3 年	・ 自分を律し、自分の特性を把握する力（自己理解・自己管理能力） ・ 多様な他者の考えを受容できる力（人間関係形成・社会形成能力） ・ 様々な課題に対応する力（課題対応能力）

本校卒業生の進路先（平成31年3月卒業生）

高等学校等学科別進学者

内訳

普通科	76名
農業系	5名
工業系	12名
商業系	21名
家庭科系（調理科含む）	12名
その他（音楽科、総合学科など）	6名



普通科が多いのは例年通りですが、昨年度は家庭科系の志望者が多いのが特徴的でした。



宇都宮	宇都宮商業	作新学院
宇都宮東	鹿沼東	宇都宮短期大学附属
宇都宮北	鹿沼商工	文星芸術大学附属
宇都宮清陵	今市	宇都宮文星女子
宇都宮女子	今市工業	クラーク記念国際高等学校
宇都宮中央女子	さくら清修	国際 TBC 高等専修学校
宇都宮白楊	石橋	国際 TBC 調理・パティシエ専門学校
宇都宮工業	学悠館	など

